

阿波市全庁評価シート 平成28年度実施事業対象

PLAN	No.	13	基本事務事業名	地域公共施設管理事務	事務事業名	土成コミュニティセンター管理事務	公的関与	6	シート作成日	平成29年6月8日				
	部局名	市民部		課名	土成支所地域課	主務課長名	井上百合子		シート作成者名	系谷文人				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	施設利用者等											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	地域住民にコミュニティ活動を行う場を提供し、その活動及び地域自体の活性を支援します。										
			今年度	適切な施設の維持管理、周辺施設との連携を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 施設・設備の適切な運営・維持管理。													
	② 施設利用者の申請受付等の充実。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		最終目標		
	稼働件数	年間延べ利用件数		件		目標	300		300		300		365	
						実績	230		240					
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	12 支所費	
			平成 27 年度決算		平成 28 年度決算		平成 29 年度予算		備考					
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円		研修室のみの貸出しとなっております。					
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	20 千円		1 千円		10 千円							
		一般財源	1,210 千円		1,117 千円		921 千円							
		計(A)	1,230 千円		1,118 千円		931 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,162 千円		0.200 人	1,164 千円		0.200 人	1,186 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円					
全体事業費(A+B)		2,392 千円		2,282 千円		2,117 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	長年地域住民の身近な施設として利用されています。また、災害時の避難場所としても活用しています。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	憩い・集会・教養・スポーツ等の地域交流の拠点として重要な役割を果たしています。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	毎月の定期的な利用者に加え新規利用者の貸出し等もあり利用率は向上しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	利用者の目的・人数にあった施設を勧め効率の良い貸出しを行っています。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	土成コミュニティセンターは100畳の和室のみしかない為、用途・人数に応じた貸出しが困難です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	利用者の目的・人数によっては周辺施設の紹介をするなど利用者にとって使い勝手がよく、また隣接施設も含めた効率の良い貸出しを目指していきます。					避難所としての機能に制約があるため、災害時には周辺施設の利活用が必要となります。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成28年度実施事業対象

PLAN	No.	13	—	2	基本事務事業名	地域公共施設管理事務	事務事業名	土成支所管理業務	公的関与	6	シート作成日	平成29年6月8日			
	部局名	市民部		課名	土成支所地域課		主務課長名	井上百合子		シート作成者名	系谷文人				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策						<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市支所設置条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		土成支所利用者等											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	支所の適切な維持管理を行い、長期的・持続的な住民サービスの向上に努めます。										
				今年度	支所の適切な維持管理を行い、住民サービスの向上に努めます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 支所の適切な維持管理。														
	② 支所及びその周辺の環境づくり														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標					
			数値目標を設定する事務では ありません。			目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	12	支所費
			平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	80 千円		4 千円		千円								
		一般財源	4,842 千円		4,468 千円		3,686 千円								
		計(A)	4,922 千円		4,472 千円		3,686 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.800 人	4,647 千円		0.800 人	4,655 千円		0.800 人	4,744 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円						
全体事業費(A+B)		9,569 千円		9,127 千円		8,430 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	高齢者・障害者・交通手段の無い方等にとっては支所の必要性は極めて高いと言えます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	支所があることにより、高齢者・障害者・交通手段の無い方等の負担を大きく軽減し、利便性を図るとともに、行政の円滑な運営を行えます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	十分に達成できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	コスト削減(人員削減)により厳しい状況にはなっていますが、効率的な施設管理に努めています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	3	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	住民サービス向上のための人員の確保については、再任用職員の新たな配置により増となりましたが、役職の高い職員配置のため、人件費の実質的なコスト削減とはなっていません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	旧庁舎の電気・水道を停止したことにより、維持管理費の削減となっています。					旧庁舎内の機能が完全に移転されることにより、維持管理コストは半減するものと考えられます。							
委員会指摘事項													